

*コロナ感染（オミクロン株）が増えてきて、まん延防止等重点措置がでておりますので、3密を避け、マスク、手洗い等を充分に行い、参加人数を制限して行います。














県外に里帰りや旅行に行かれた方、咳や発熱、体調の悪い方、府中町外の方はお断りしております。

《コロナ感染拡大防止対策に伴い、急遽予定変更の場合もあります。変更の場合は、府中ひかり保育園のホームページにおいて記載いたします。ご協力のほどよろしくお願い致します。》

*参加をご希望の方は必ず予約をお願いします。

メール：tan-popo@fuchu-hikari.jp TEL：082-282-9393（留守電の方は必ずお名前、ご用件を入れてください）

開催時間 ⇒ 午前10時～12時 ・ 育児相談・電話相談 ⇒ 午前10時～午後3時

月	火	水	木	金	土
 手指の消毒を お願いします	1 	2 《赤ちゃん広場》 会場：支援センター (0歳児)	3 オープンスペース 会場：支援センター (2歳以上)	4 	5 
7 オープンスペース 会場：支援センター (1歳児)	8 	9 劇団「風の子」 観劇会 【予約された方】	10 オープンスペース 会場：支援センター (2歳以上)	11 建国記念日 	12 
14 オープンスペース 会場：支援センター (1歳児)	15 	16 《赤ちゃん広場》 会場＝支援センター (0歳児)	17 《園庭開放》 (要予約：10組) *雨天中止	18 オープンスペース 会場：支援センター (2歳以上)	19 
21 オープンスペース 会場：支援センター (1歳児)	22 たんぽぽクラブ (登録者) 【相談員：片木先生】 (臨床心理士)	23 天皇誕生日 	24 オープンスペース 会場：支援センター (2歳以上)	25 	26 
28 オープンスペース 会場：支援センター (1歳児)	劇団「風の子」の観劇会があります *日時：令和4年2月9日(水)10時15分～11時15分 *開催場所：第二府中ひかり保育園3階広間 *観劇代：親子で500円 *集合場所：午前10時までに支援センターに来てください。			 : 親子で楽しめる観劇です。ご希望の方は直接支援センターにお申し込みください。	



いのち

あのね自分にとって
一番大切なものは
自分の“いのち”なんだよ
だから すべての他人の
“いのち”がみんな大切
なんだよ

相田みつを 詩集より



《絵本紹介》

いただきますあす



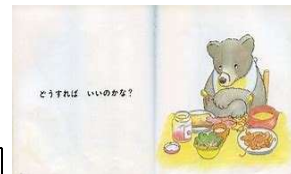
『いただきますあす』

わたなべ しげお ぶん
おおとも やすお え

くまくんは自分でごはんを食べようとしますが、なかなか上手にできません。それでも考えて、スプーンとフォークを使っていろいろ試してみます。くまくんは、ごはんをお腹いっぱい食べられたのでしょうか。

一生懸命食べようとする姿は可愛らしく応援したくなるお話です。

(これはお行儀の本ではありません。)





食物アレルギーで食べられない食品があった。友達や家族がそうだったという方も多いと思います。アレルギーの原因、予防、治療について、いろいろなことが分かってきました。

原因として、湿疹のある皮膚から、小さな食べ物のかけらが侵入して、アレルギー反応を起こすことがあります。その後、その食べ物を摂取した時、免疫反応が過剰に働くというメカニズムが考えられています。余計なアレルギーを獲得しないために、ただの湿疹と油断せずに治療して、日頃からスキンケアを心がけたいですね。乳幼児の食物アレルギーは、年齢と共に改善し、治癒していく可能性が高いことがわかっています。アレルギーの治療の中に、食物経口免疫療法といって、原因となる食物を医師の指示の下に安全な量から継続して食べて、次第に症状が出ないようにしていく治療もあります。

食物アレルギーかなと思ったら、アレルギー専門医に相談して、自己判断で除去しないようにしましょう。



(国立療育医療研究センター ホームページ 町田市医師会資料 参照)

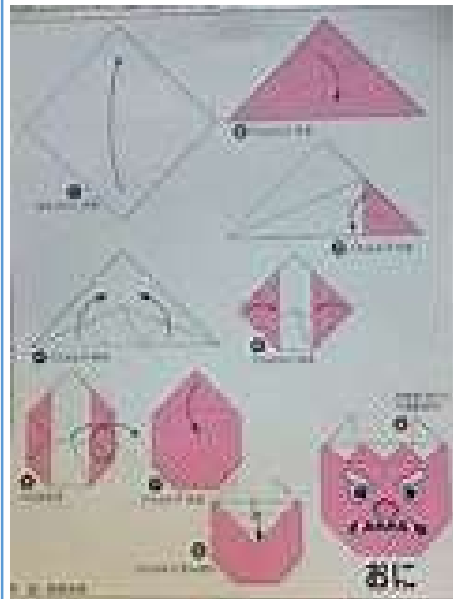
季節のお話「節分」

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があるそうです。昔の日本では、春は一年の始まりとされ、特に大切にされました。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになりました。

鬼って聞いたら、どんな姿を思い浮かべるでしょう？ ツノが生えた、赤色や青色のこわ～い姿を思い浮かべる人が多いですね。実はもともと鬼の姿は決まっておらず、見えない悪いものを鬼と呼んでいたそうです。

色々なお話を通して、だんだんと今の姿になっていったと言われています。鬼はどこにでもいて、子どもたちの心の中に入ってくることも。泣き虫鬼、怒りんぼ鬼、いやだいやだ鬼、ちらかし鬼など、いるかもしれませんね。

折り紙で“おに”を作ろう！



まめまきのうた

1 おにはそと ふくはうち
ぱらぱらぱらぱら
まめのおと
おにはこっそり
にげていく



2 おにはそと ふくはうち
ぱらぱらぱらぱら
まめのおと
はやくおはいり
ふくのかみ



～ 触れ合いを楽しむタッチ遊び～

《遊び方》

- 1、子どもと視線を合わせて、向かい合う。
- 2、両手を広げ「タッチ」と言い、タッチを楽しむ
- 3、低い位置や、高い位置など、いろいろな場所でタッチして遊ぶ。
- 4、タッチできたうれしさを、子どもと一緒に喜びながら楽しむ。



✦ 一つ一つの関わりを通して、触れ合ったり共鳴したりする楽しさを感じられる遊びです。にこっと目が合ったうれしさや、できた！という喜びなど繰り返し遊びたくなる楽しさや温もりが一杯。タッチする手を動かしてみたり、ぬいぐるみにタッチしてみたり、座っていても立っていてもできる遊びです。

地域子育て支援センターとは！

*親子で触れあい遊びを楽しみ、育児不安等の悩みを気軽に相談できる。親子が心身ともにリフレッシュできる、親子参加型の“つどいのひろば”です。進んで参加し、子育ての楽しさ苦しさを共有して、子育てに喜びを感じましょう。

《みんなで目指しましょう！》

- ・笑顔でつなぐ子育ての仲間の輪を作る。
- ・たがいに高めあう育児力をつける。
- ・子どもも親も育ちあう喜びを感じる。



育児相談について

:月曜日～金曜日は10時～15時、育児アドバイザーと支援センタースタッフ、電話相談、面接相談を受けています。お気軽にお声をかけて下さい。

:片木先生(臨床心理士)が2月22日(火)に来所。予約の必要な方は事前に申し出てください。当日予約がない場合は直接面談可能です。

:相談内容の秘密は堅く守られます。(相談無料)



*こんな相談してもいいのかな？と思わずに！



府中ひかり保育園地域子育て支援センター

<TEL:082-282-9393 ・ FAX:082-282-9394>